



い が し り つ み ぶ の し ょ う が っ こ う  
伊賀市立王生野小学校  
2023年8月28日  
は っ こ う せ き に し ゃ や ぶ な か と し の り  
発行責任者 藪中 俊典

「みなさんにとって『平和』とは何ですか」～広島市の「平和記念式典」から～

被爆78年となる広島「原爆の日」の平和記念式典で、広島市の小学生が、以下のような「平和への誓い」を語りました。

みなさんにとって「平和」とは何ですか。争いや戦争がないこと。差別をせず、違いを認め合うこと。悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。身近なところにも、たくさんの平和があります。

昭和20年(1945年)8月6日午前8時15分。耳をさくような爆音、肌が焼けるほどの熱。皮膚が垂れ下がり、血だらけとなって川面に浮かぶ死体。子どもの名前を呼び、「目を開けて。目を開けて。」と、叫び続ける母親。たった一発の爆弾により、一瞬にして広島のまちは破壊され、悲しみで埋め尽くされました。

「なぜ、自分は生き残ったのか。」仲間を失った私の曾祖父は、そう言って自分を責めました。原子爆弾は、生き延びた人々にも心に深い傷を負わせ、生きていくことへの苦しみを与え続けたのです。

あれから78年が経ちました。今の広島は緑豊かで笑顔あふれるまちとなりました。「生き残ってくれてありがとう。」命をつないでくれたからこそ、今、私たちは生きています。

私たちにもできることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

今、平和への思いを一つにするときです。被爆者の思いを自分事として受け止め、自分の言葉で伝えていきます。身近にある平和をつないでいくために、一人一人が行動していきます。誰もが平和だと思える未来を、広島に生きる私たちがつくっていきます。

令和5年(2023年)8月6日

こども代表	ひろしましりつうしだしょうがっこう ねん 広島市立牛田小学校6年	かつおか え れ な 勝岡英玲奈
	ひろしましりついつかいちひがししょうがっこう ねん 広島市立五日市東小学校6年	よねひろ ともる 米廣 朋留

平和記念式典では、毎年、子どもたちが平和への思いを「誓い」として、私たちに届けてくれますが、聴きながら、いつも、今の自分を振り返り、考えることが多いです。

今年の「誓い」では、「私たちにもできることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。」「被爆者の思いを自分事として受け止め、自分の言葉で伝えていきます。」ということが語られていました。

2学期は、この「誓い」に込められた思いを、様々な学習を通して、子どもたちと一緒に考えていく、そんな学期にしていきたいと考えています。

2学期も、学校運営、学級運営にご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ぎょうむかいぜん とりくみ りかい きょうりよく ねが  
業務改善の取組にご理解ご協力をお願いします ～2学期から取り組んでいくこと～

伊賀市では、保護者のみなさんや地域の方のみなさんにご理解をいただきながら、教職員が、毎日、「心身ともに健康で、子どもたちの前に立つことができるように」、また、「子どもたちと向き合う時間を確保できるように」という思いから、各学校で、総勤務時間縮減の取組を進めています。

本校でも、「学校マニフェスト」の5つめに、「毎日、子どもたちと元気に向き合うために、働きやすい職場づくりをめざします。」を掲げ、「会議や研修会は、60分以内に終わる。」をあげ、その分の時間を、学級の業務や、次の日の授業の準備を行う時間にあてられるよう取組を進めています。

そうした取組の一環として、保護者の方のご理解をいただきながら、2学期からは、次の3つの取組を行っていくことにしました。

- ①電話を取り次ぐ時間帯を、「朝の7時45分から、夕方の6時30分まで」とする。
- ②欠席が1日や2日の場合には、プリントや宿題等は、原則、次に登校した際に、子どもたちに渡すようにする。(小学校にきょうだいがいる場合も同様) 次の日の時間割は、スマート連絡帳で確認してください。
- ③スマート連絡帳への入力は、8時15分までに入力ください。

① 学校に電話をしていただく場合は、上記の時間帯でお願いします。学校から電話をさせていただく場合も、同じ時間帯と考えています。ですから、学校からお電話をさせていただき、着信履歴を残させていただいた場合でも、緊急の内容でない場合には、次の日にお伝えをさせていただきますことあると思います。その時には、「緊急を要しない内容であったんだな」とご理解ください。

② 学校としても、児童が欠席した場合は、その日の様子や容体は大変気になりますので、欠席の日数に関係なく、電話で様子を聞かせていただいたり、場合によっては、家庭訪問をさせていただいたりすることは、これまでと何ら変わりはありません。欠席が3日になった場合には、取りに来ていただく、あるいは、お届けをする等について、保護者の方と相談をさせていただきます。

③ 「みぶっこ」を利用しないといった連絡や、下校時に自家用車で迎える等の連絡についても、これまで通り、「連絡帳への記入」、あるいは、「スマート連絡帳の欠席連絡のページの『その他』への入力」でお願いします。

最初に書いたように、教職員が、毎日、「心身ともに健康で、子どもたちの前に立つことができるように」、また、「子どもたちと向き合う時間を確保できるように」という目的のもと実施していく取組であることを、保護者の方や地域の方にご理解をいただきながら、進めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。